

平成23年度 第4回エフエム・サン放送番組審議会議事録

1. 開催年月日

平成23年10月27日（木）13：30～15：30

2. 開催場所

エフエム・サン 会議室（香川県坂出市京町1丁目6-37）

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 6名

欠席委員 1名（中橋恵美子）

出席委員の氏名 神崎日出雄、栗原祐喜子、津谷弘樹、増田成宣、三谷秀樹、錦美弥子

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 田尾彰教

チーフディレクター 宮崎敦士

4. 議題

（1）番組「みんなでじゃんばらんH23年10月27日放送分」について

（2）ラジオドラマ制作状況について

5. 議事の内容

■田尾社長より挨拶

・お忙しい中、FMSUN 番組審議会にご出席頂きありがとうございます。放送法の改正に伴い、コミュニティエフエムの存在意義や地域の中での役割などが、改めて再認識される中、改正に伴った機器更新などについて現在調査を進めています。合わせて、行政との防災協定についても協定内容について再度の検討を提案するなど災害時の地域メディアとしての体制をハード、ソフトの両面でさらに強化しております。7月7日に実施した宮城県、福島県での被災地研修を通して、コミュニティエフエムにて被災地の生の声を聞く事が出来、改めて事前準備や日々の訓練の大切さを知りました。現在、ハード面での

1. 番組「みんなでじゃんばらんH23年10月23日放送分」について

<番組コンセプト>

ボランティアや福祉活動に取り組むグループを紹介

大学生を中心とした学生グループを「じゃんばらん大学」としてメンバー募集中！

ボランティアや福祉に興味のある学生たちが集まり、番組を通して情報交換の場として活動中です。

（平成18年9月～放送スタート）

<意見討議>

（1）初めて聞いた人にでも番組趣旨、内容が伝わるように番組内容や趣旨、テーマをコーナーごとに入れるなどの工夫が必要ではないか。

（2）大学生に限らず、高校生なども対象とした番組作りをしてみてもどうか。

（3）坂出商店街で開催されるセキレ、雑煮まつりなどのイベント生放送を検討してほしい。

（4）若い人の声が、聞けるのは良い。

（5）事前に放送内容をよく吟味し、テーマにあったゲストの段取りが必要ではないか。

（6）学生目線の話（ファッション、グルメ等）を入れて、リスナーターゲットを明確にする。

（7）地域の情報が放送されることで、地域を身近に感じられる。

(8) 若者らしさのあふれるいい意味でなんでもありの番組制作もいいが、テーマを設けないと方向性のない単なる井戸端会議のような番組に聞こえる。

(9) セキレなどイベント開催後の感想や、意見などを話し合える番組作りが必要ではないか。

2. ラジオドラマ制作状況について報告

<報告内容>

「香川の伝説」という香川県内の昔話や言い伝えなどをまとめた著書があり、ラジオドラマ化の許可が取得出来た為、制作に向けて段取りを進めている。香川の伝説のラジオ朗読を通して地元の言い伝えや昔話などを今の子供たちに少しでもわかりやすい形で伝えていける番組を目指す。

<意見討議>

(1) 「香川の伝説」をベースに子どもたちが楽しめる番組として小学生などをリスナーターゲットとして制作してほしい。

(2) 子どもさんに郷土の昔話を聞いて頂く試みとしてラジオ朗読「香川の伝説」に期待したい。

以上の意見交換の後、閉会した。

6. 次回の審議会の日程については改めて周知する。(現在調整中)

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日
エフエム・サンのホームページに掲載

8. その他の参考事項

特になし

社名 エフエム・サン株式会社